

# 子ども司書新聞

第17号

8月5日発行

## 読み聞かせってすごいんです。



8月5日、第2期五所川原市子ども司書養成講座の第5回の講義が行われました。今回は「読み聞かせ」について学びました。

読み聞かせとは何なのか、実際に読み聞かせを聞いて、そのすごさを理解しました。そして、読み聞かせをする

ために重要なポイント等を全員で確認し合いました。

次にペアに分かれ、次回行うおはなし会の本選びと練習をしました。大型絵本を選んだペア、暑い夏を忘れさせるような本を選んだペアなど…みんな学んだことを生かして選んでいたようです。

次回は、初の「おはなし会」を行います！ドキドキしてしまうと思いますが、しっかり練習をして成功させましょう！



**第6回 8月19日(土)**

**おはなし会を  
してみよう！**

**今日はなんの日？**

「タクシーの日」

1988年に制定。

日本で最初にタクシーが誕生したのは1912年。当時の料金は1600mで60銭、雨やぬかるみの日は400mごとに10銭増だが、大人気だったらしい…

「記念日の事典」より

**「子ども司書によるこどものための  
おはなし会」開催のお知らせ**

**日時：8月19日(土) 15:00から**

**場所：市立図書館2階おはなし&対面朗読の部屋**

子ども司書をめざして勉強中の8名がはじめてのおはなし会を行います！小学校低学年くらいまでのお子さん向けの内容ですが、お友だちや保護者の方もぜひきてみてください♪

<編集後記>

担当：對馬

読み聞かせを聞いているみなさんをみると読み聞かせをしてよかったな、おはなし好きになったでしょと思います。みなさんも読み手になって感じて欲しいです！